



阿蘇中央高校が開校！ 1期生248人が入学



阿蘇高校と阿蘇清峰高校の統合により誕生した阿蘇中央高校で、4月8日、開校式と入学式があり、歴史的、新たなスタートを切りました。

阿蘇中央高校は、普通科（3クラス）、総合ビジネス科、農業食品科、グリーン環境科、社会福祉科の5学科が設置され、校舎は両校を使用。阿蘇高校を本校舎に、阿蘇清峰高校の校舎には農業食品科、グリーン環境科が入ります。

入学式では新しい制服に身を包んだ248人の新入生を前に上川幸俊校長が「2校の伝統を大切に第1期生としてふさわしい学校生活を送ってください」と式辞。また、山内佳奈子さん（一の宮中出身）が新入生を代表し、それぞれの目標に向け一生懸命がんばることを宣誓し、阿蘇中央高校がいよいよスタートしました。

なお、在校生2・3年生は、そのまま阿蘇高校生、阿蘇清峰高校生として学科なども同じ体制で進みます。3つの制服が学校に見られるという移行期間が2年続きますが、市民の皆さまのご理解と、次代を担う高校生への応援を今後もよろしくお願いします。

阿蘇・南小国両地区農免農道開通

阿蘇・南小国両地区農免農道の開通式が3月29日開催され、関係者約110人が出席し完成を祝いました。

本農道は、南小国町赤馬場の国道212号を起点とし、西湯浦の県道北外輪山大津線（通称ミルクロード）を終点とする延長約10kmの農道です。幅7.0m、片側1車線で総事業費は40億5,600万円。平成3年度に事業に着手し19年の歳月をかけて本年3月に開通となりました。

また、完成に伴い公募していた農道の愛称については、約160通の応募の中から、尾ヶ石東部小学校校長の鎗水幸子さん（南小国町）の案を採用し「マゼノミステリーロード」に決まりました。



「福の神通り」に植栽。 魅力ある街並みへ

福の神通り繁栄会（森本道会長）の皆さんが3月28日、内牧1区の商店街から福の神地蔵（はな阿蘇美北側）までの通りに、クヌギやモミジなどの広葉樹を植栽する取り組みを行いました。

福の神通り繁栄会は昨年3月に地域の発展を目的に発足。月一回の定例会で内牧1区をいかに魅力あるところにするか話し合われています。今回の植栽も、市の緑化事業を受け、通りを美しくしようと取り組まれたものです。



英太郎さん迎え女性団体連絡協議会セミナー開催



阿蘇市女性団体連絡協議会（神保京子会長）主催の第6回セミナーが3月30日、保健福祉センターで開催され、本年は福祉に関するセミナーとして、熊本で活躍中のタレント、英太郎さんによる講演が行われました。

英太郎さんは前職が介護福祉士で、その経験を生かし「でけたしこ、介護」と題して講演。気力・体力・費用を使う家族介護に、阿蘇市の人たちも前向きに取り組めるよう、持ち前のユーモアも交え話し、会場を盛り上げました。

同協議会は、食生活改善推進員協議会、生活研究グループ、市婦人会、JA女性部、商工会女性部からなる大変多くの女性が関わっている組織です。

